

日ごとに寒さが増し、本格的な冬の訪れを感じさせます。2007年も残すところわずかとなりましたね。



石神の丘美術館通信《いしび》

ishibi

2007.12.1 Vol.62

企画展示室では、12月1日(土)から今年最後の展覧会「岩手県立沼宮内高等学校 美術部・書道部・写真部 合同展」が始まります。この展覧会は、沼宮内高等学校の美術部・書道部・写真部の生徒たちが美術館でレクチャーを受け、ポスターの制作や展示作業に取り組み、自分たちの手で作品発表を行うものです。平成15年度より毎年開催してきたこの展覧会も、今年で5回目となります。少子化の影響が各部の部員数は決して多くはありませんが、それぞれが取り組む活動を校外で発表し多くの方々にご覧いただくことは、生徒たちにとって良い刺激になっているようです。会場には感想ノートも設置しますので、ぜひご意見・ご感想をお寄せください。頂いたメッセージは、展覧会に関わった生徒たちにも伝え、今後の展覧会に生かしたいと思いを。

同じく12月1日(土)から美術館ホールでは、秋に行われた「篆刻(てんこく)教室-雅印(がいん)に挑戦-」の参加者12名の作品を紹介する「篆刻教室受講生作品展」と、来館したみなさんに切り紙で雪の結晶を作っていただき展示する「ホールの小さな展覧会 世界に一つだけの雪」も開催します。



平成19年度 岩手県立沼宮内高等学校 美術部・書道部・写真部 合同展

会 期:平成 19年 12月 1日(土)～23日(日)
開館時間:9:00～16:00(入館は 15:30まで)
休 館 日:毎週月曜日(12月 3日、10日、17日)
←このポスターは美術部がパソコンで制作しました。

観覧
無料

アートサイト

ことしの総括

二〇〇七年も残すところ一月となりました。例年にならつて、ことし一年の総括をしておきたいと思えます。

ことしの年初を飾る展覧会は、一月十三日から二十八日までの沼宮内高校美術部・書道部・写真部の合同展でした。部員の減少が感じられる展覧会で少し寂しい内容でした。

二月三日から二十五日まで、発掘された岩手町の遺跡展で、町内の遺跡から出土した土器と石器の展示で特に目を惹くものはありませんでした。現在、豊岡遺跡の発掘調査が進められ、住居跡が炉とともに検出されました。

三月は石神の丘美術館コレク

ション展で、斎藤忠誠さんのほか舟越保武、大宮政郎、照井栄、村上善男、百瀬寿、小野隆生、戸村茂樹、舟越桂さんの作品を展示しました。四月二十八日から六月十七日までには石神の丘美術館の屋外の写真を含むネイチャーフォト展で、六月三十日から八月二十六日までには岩手町博覧会を開きました。同博覧会は岩手町の産物や民俗資料、ホッケーの歴史、町内の観光地写真などを展示、好評を博しました。九月一日から十月八日までにはフランス在住四十余年になる盛岡市出身の画家宇津宮功さんの初期から近作までを展示し話題になりました。この展覧会に展示された作品のうち十余点が県立美術館に貸し出しされましたが、うち何点かは同美術館が収蔵を考慮しているようです。

十月から十一月にかけては、かつて岩手町の中学校に教師と

して勤務したことがある嶋屋征一さんの初期から近作までを展示。特に初期のアンフォルメル風の作品が若き日のパッションの横溢を感じさせ、鑑賞者の話題となりました。内容の充実した展覧会になったと思えます。嶋屋さんは、エコー・ド・エヌの事務局を長く担当し同エヌの発展に大きく貢献していることでも知られます。またホールに展示された非定形作品は独特の世界を展開し注目されました。今後の展開が楽しみです。健康に留意されて制作を続けられることを期待したいと思います。

リニューアルオープン六年目となる来年度の企画展は、これまでと少し雰囲気の変わった一年になると思っています。乞うご期待です。

(芸術監督・六岡 康光)

平成19年12月1日発行(毎月1日発行) 発行・岩手町立石神の丘美術館
〒028-4307 岩手県岩手郡岩手町大字五日市10-121-21
TEL 0195-62-1453 FAX 0195-62-1477
HPもご覧ください! <http://museum.ishigami-iwate.jp>

岩手県立沼宮内高等学校 ◆ 美術部・書道部・写真部 合同展

2007年12月1日(土)～23日(日) 毎週月曜日休館 観覧無料



美術館近隣の岩手県立沼宮内高等学校と共催で行う「岩手県立沼宮内高等学校美術部・書道部・写真部合同展」は今年で5回目の開催となります。この展覧会では、高校生が日頃の部活動の成果を自分達の手で展覧会を作り上げ発表します。

展示順番を考える、同じ高さ、同じ間隔に作品を展示するといった作業は慣れないとなかなか難しいのですが、美術館でレクチャーを受け展示方法を学んだ生徒たちは、メジャーや計算機を駆使し作業に取り組みます。展示だけでなく、ポスターや看板などの制作、もちろん撤収作業も生徒の手によって行われています。

作品を制作するだけでなく、それを学校の外で展示して多くの人に見てもらうことは今後の部活動や制作の励みにもなることでしょう。会場には感想ノートを用意していますので、ぜひ感想やメッセージをお寄せください。

【写真・上】今年のポスターは美術部1年生がパソコンを用いて制作しました【中・下】11月29日に美術館で事前レクチャーを行い、展示作業は30日に行いました。(写真は昨年度の様子です)



2008年カレンダー

ショップコーナーでは、美術館オリジナルカレンダーを好評販売中です(A3サイズ1枚に12ヶ月掲載/100円)。また、プリンをテーマにしたユニークな作品で知られる三河涉さん(美術家/盛岡市)が制作した「プリンカレンダー」(A4サイズ12枚綴り/800円)も入荷しました。

石神の丘美術館 年末年始の休館日

【年末年始の休館日】
2007年12月29日(土)
～2008年1月3日(木)
【次回の展覧会】
2008年1月5日(土)～27日(日)
「岩手町小中学校・高校
絵画コンクール作品展」



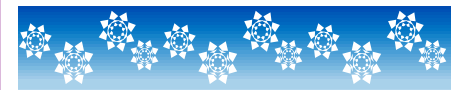
篆刻教室 受講生作品展

美術館ホールでは、今年秋に開催した篆刻教室(10月7日から11月4日まで 全5回)の受講生作品展を開催しています。今回の講座では、岩手書道協会会長の吉原凌雲先生に指導いただき、参加者12名(町内11名、町外1名)が、自分の名前の一文字を彫った「雅印(がいん)」をつくりました。



雪の結晶を作って 美術館ホールに 展示しよう!

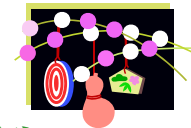
美術館ホールでは、12月1日より「みんなでつくるホールの小さな展覧会 世界にひとつだけの雪」を開催します。この展覧会は、ホールに置いてある紙を切って、来館したみなさんに雪の結晶の切り紙を作ってください展示するものです。切り紙の作り方は簡単ですが、思いがけない美しい模様ができて楽しいですよ。ぜひ、ご参加ください。



美術館隣接 道の駅/レストラン「石神の丘」情報

このコーナーのお問合せ・ご予約は 道の駅「石神の丘」TEL0195-61-1600まで

年末年始も 道の駅を ご利用ください



道の駅・レストラン「石神の丘」は、年内12月30日(日)18時まで、年明けは1月2日(水)9時(レストランは10時30分)より営業いたします。年末年始のお買い物、ご休憩にどうぞご利用ください。

○ふるさとのお土産品をかうなら
「道の駅産直施設」
12月29日、30日は年末大売り出し
○初詣のご休憩・お食事には
「レストラン石神の丘」
○365日24時間無料休憩
「道路情報休憩施設」

Restaurant Ishigami-no-oka 冬のコース料理

〈食前酒 or ソフトドリンク〉〈オードブル〉
菜彩鶏のグリル～ガーリック風味のトマトソース〈スープ〉ズワイガニのロワイヤル
〈魚料理〉スズキと黒内豆腐のペニエ
〈肉料理〉やまと豚のロールキャベツ〈サラダ〉
〈パン or ライス〉〈デザート〉春みどりのロールケーキと南瓜のアイスクリーム
〈コーヒー or 紅茶〉 ¥3,150(税込)
コース料理は、完全ご予約制となっております。
ご予約・お問合せは、上記電話番号まで。

レストラン石神の丘特製
「洋風おせち料理」
(限定50個、15,000円)
ご予約承ります

